

おいしい 自然園

ツルヨシ



酒匂川の水際まで生い茂っているのがツルヨシです。大型のヨシ（アシとも言う）が、流れのないう場所に生育するのに対し、ツルヨシは流れのある砂礫地で、酒匂川では全域に分布しています。

近くで観察すると、川岸だけでなく水中にまで枝（そうしゅつし走出枝）を伸ばし、根を張っていく様子がわかります。川岸を歩くと、地面を這って根を張る走出枝に足をとられ、やっかいな存在に感じます。しかし、この枝や根が砂礫の流出を食い止め、護岸の一助となっているのです。

また、ツルヨシの群落は、ゴイサギやスズメ、ホオジロなどの野鳥の隠れ場になるだけでなく、オオヨシキリなどの繁殖の場として活用されています。



ツルヨシの群落



オオヨシキリ